

科目名	生活						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
講義	選択	2	1	後期			
担当者名			関連する資格	幼稚園教諭二種免許 選択			
授業概要 子どもの主体的な学びや育ちは、子どもは子どもの生活の場である家庭や幼稚園だけでなく地域社会における身近な人や自然などとの関わりを体験していく中で、主体的に学び、自ら育っていく。授業では、衣・食・住を中心とした好ましい家庭生活のあり方を知り、子どもの視点から日常生活を理解し、子どもの学びや育ちに必要な知識や技能について実践を通して身につける。							
到達目標 生活の場である家庭・園（学校）・地域社会における人や自然との関わりを理解し、気づき自らが考え実践活動に結びつけられるように創造する。			成績評価方法 定期試験 60% レポート提出 35%				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合(%)
定期試験（中間・期末）	○	○	○	○			60
小テスト、授業内レポート							
宿題、授業外レポート			○				35
授業態度・授業参加度					○		5
プレゼンテーション				○			
グループワーク							
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) オリエンテーション							
2) 幼稚園教育要領における基本的な生活習慣							
3) 家庭における生活①衣							
4) 家庭における生活②住							
5) 家庭における生活③食							

6) 食育活動（実践）	グループワーク
7) 家庭生活と行事	
8) 地域における家庭の役割	
9) 地域における園・学校の役割	
10) 地域社会の伝統行事と生活	
11) 地域における人との関わり	
12) 自然と生活	
13) 実践活動（自然観察）	グループワーク
14) 生活と安全	
15) 総括	
授業外学習	
授業中に提示した課題を滞りなく実施してくること。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
必要に応じて資料を配布する。 授業終了後、毎回、授業を振り返り、気付き学びの記録をする。	保育内容研究
備考	
私語は慎むこと。 携帯電話はカバンに入れ机の上に置かないこと。	